

1年B組 社会科学習指導案

授業者 後藤正有

- 1 単元名・教材名 3章 世界の諸地域 2節 ヨーロッパ州 ③ヨーロッパの産業
(帝国書院 中学生の地理)
- 2 本時の目標 ヨーロッパで行われている地中海式農業、酪農、混合農業を気候、地域、農作物に着目して表現することができる。
- 3 本時の流れ 本時3/4時

段階	学習内容	支援上の留意点	評価規準と評価方法
導入 10分	1 前時までの確認 2 ヨーロッパの食事風景の写真から、どのような食材が使われているか発表する。 (個人作業)	<ul style="list-style-type: none"> ・気候が地域によって違う事を確認する。 ・国や地域により食文化に違いがあることを写真や地図を使って着目させ、それが農業とかかわっていることに気づかせる。 	
展開 30分	3 課題Ⅰの提示 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">ヨーロッパの農業の特色を知ろう。</div> 4 ヨーロッパの農業の特色を知るためには何を調べればいいのか確認する。 5 農業の特色を学習シートに記入する。 (個人作業) 6 課題Ⅱの提示 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">混合農業では、なぜ畑作と家畜の飼育を行っているのだろうか？</div> 7 課題に対する予想を立てる。 (個人作業→グループ) 8 それぞれの課題に対する考えを交流する。 (全体発表)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の予想をたてさせる。 ・表にまとめた項目をもとに農業の特徴をまとめさせ、思考力を高める。 ・家畜と作物を育てるといふ農業は日本でも見られるが、なぜ混合農業がヨーロッパ全土で行われているのかという課題意識をもたせたい。 	【思考・判断・表現】 ヨーロッパの農業の特色について、気候、地形、農作物にふれながら地中海式農業、酪農、混合農業の3つが行われていることが表現できている。(学習シート)
終結 10分	9 本時の振り返り (学習シート) 10 次時の予告	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の発表をもとにした学習内容の振り返りを記入させ、本時の内容を確認させる。 	

4 指導にかかる思い

ヨーロッパの農業の特徴を地図や雨温図、農作物、地域から考察させ、自分の言葉で表現する力をつけさせたい。